

脆弱皮膚へのやさしさ ソフトシリコン・コンタクトレイヤー

- ドレッシング交換時の痛みと組織損傷を軽減します^{1,2}
- 創傷の状態に応じて、最長14日間使用可能です^{3,4,5}

セーフタック[®]

- 両面にセーフタックが展延されています
- ドレッシング交換時の痛みと組織損傷を軽減します
- 滲出液を伴う創部には固着せず、浸軟を軽減します

ポリアミド・ネット

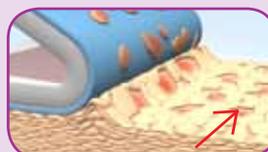
- オープンメッシュ構造で滲出液のドレナージを促進します
- 半透明



Safetac[®] テクノロジー

セーフタックはメンリッケヘルスケアが開発した粘着技術です。セーフタック粘着技術を使用したドレッシング材は、ドレッシング交換時の患者様の痛みや創床及び創周囲皮膚の組織損傷のリスクを軽減します。また、皮膚の凹凸部にも密着するセーフタック粘着技術は、創縁をしっかりとシールするので、創周囲の浸軟リスクも軽減します。

左図：従来の粘着剤(当社救急絆創膏との比較 自社データによる) 右図：セーフタック

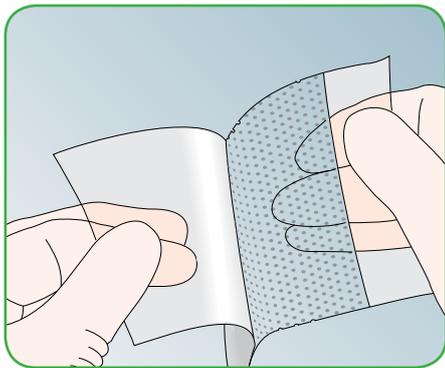


ドレッシング交換時に、粘着材接触部に強い力がかかり、表皮剥離のリスクがあります。

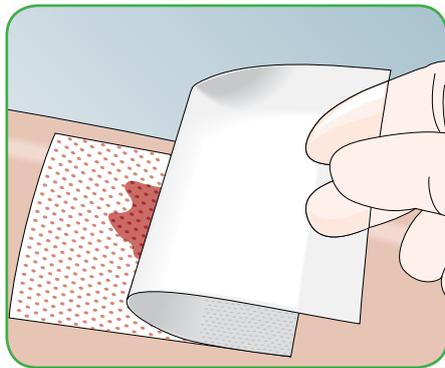


ドレッシング交換時の表皮剥離のリスクを軽減します。

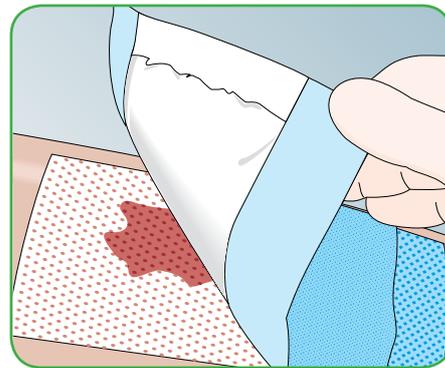
メピテル®の使い方



創部や周辺皮膚を洗浄します。
剥離フィルムをはがします。



メピテルを貼付します。



創部の状態に応じて、滲出液を吸収する二次
ドレッシングを貼付します。

脆弱皮膚へのやさしさ メピテル®

メピテルは、脆弱皮膚にもやさしくお使いいただけるソフトシリコン・コンタクトレイヤーです。創部の状態に合わせて最長14日間貼付可能なため、交換回数を軽減することが可能です。多孔性のオープンメッシュ構造のため、滲出液を二次ドレッシングに移動させます。セーフタックを使用しているため、創縁をシーリングし浸軟の軽減、交換時の痛み、組織損傷を軽減します。

メピテル®の特徴

- 交換時の痛みと組織損傷を軽減します。
- 創部の状態に応じて、最長14日間貼付可能です。
- 交換回数を減らすことができます。
- セーフタックのシーリングにより浸軟を軽減します。
- 薄くやわらかいので、屈曲部位にも追従します。
- 脆弱皮膚にもやさしい適度な粘着で皮膚に固定します。
- セーフタックのドレッシング材は低アレルギー性で皮膚かぶれなどのリスクを軽減します。

適応症例

メピテルは、一般創傷に幅広くお使いいただけます。擦過傷、手術創、表皮剥離など脆弱皮膚（表皮水疱症など）の保護にもお使いいただけます。



【使用上の注意】

- 臨床の手順に従い感染の兆候がないか創傷部を検査すること。感染の兆候が認められた場合、医師による適切な処置を施すこと。
- 熱傷のメッシュ植皮に使用する場合は、不要な圧がかからないようにする。
- 顔面リサーフェシング後に使用する場合は、不要な圧がかからないように注意し、少なくとも2日毎に本品を持ち上げて位置を変えること。
- 出血傾向のある創傷又は粘性の高い滲出液を伴う創傷に使用する場合は、本品を湿った二次ドレッシング材で覆うこと。
- 植皮片の固定や水疱の保護に使用する場合は、被覆後5日以内に本品を交換しないこと。

「使用方法及び使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。

*再使用禁止

メピテル®

管 理 区 分：管理医療機器
一 般 的 名 称：非固着性創傷被覆・保護材
認 証 番 号：224ADBZX00059000

【保険適用】

種 類：特定保険医療材料
保険償還区分：非固着性シリコンガーゼ 平坦部位用
保 険 請 求：償還価格による

製品サイズ

| 製品番号 | サイズ cm | 枚/箱 |
|--------|--------|-----|
| 290510 | 5×7.5 | 10 |

製造販売業者
メンリッケヘルスケア株式会社
東京都新宿区西新宿6-20-7
コンシェルシア西新宿タワーズ ウェスト
TEL：03-6914-5004

製品に関するお問い合わせ
メンリッケヘルスケア株式会社
ウンドケア事業部
TEL：03-6279-0991

Safetac®、Mepitel®はMölnlycke Health Careの登録商標です。



References:
1. Gonschall CS, et al. Prospective, randomized study of the efficacy of Mepitel on children with partial-thickness scalds. Journal of Burn Care & Rehabilitation 1998;19(4):279-283.
2. Bugmann Ph, et al. A silicone-coated nylon dressing reduces healing time in burned paediatric patients in comparison with standard sulfadiazine treatment: a prospective randomized trial. Burns 1998;24(6):609-612.
3. Eagle W. Use of non-adherent silicone dressing Mepitel to meet client centered needs in chronic non-healing wounds. Clinical Report (Mölnlycke Health Care) (1998), p.53-54.
4. Taylor R. Use of a silicone net dressing in severe mycosis fungoides. JWC Vol 8, No 9 (1999), p.429-430.
5. Young T. Fungating wounds: their diagnosis and management. Community nurse, 5, No 10 (1999), p.53-54.
6. Rippon M, Davies P, White R, Bosanquet N. Cost implications of using an atraumatic dressing in the treatment of acute wounds. JWC, vol 17, No 5 (2008), p.224-7.
7. Dykes P, et al. Effects of adhesive dressings on the stratum corneum of the skin. J Wound Care 2001; 10(2):7-10.
8. Dykes PJ. The effect of adhesive dressing edges on cutaneous irritation and skin barrier function. J Wound Care 2007; 16(3):97-100.